

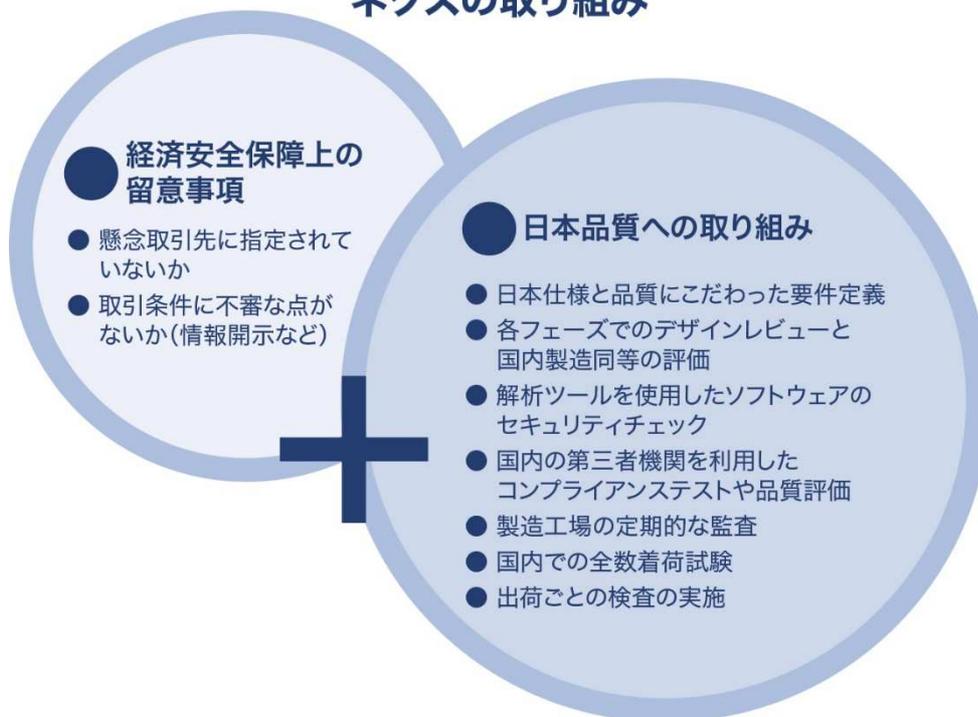
ネクス製品の「経済安全保障」と「日本品質」に関する取り組みについて

世界経済における中国の台頭、パンデミック以降のサプライチェーンの混乱、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻などをきっかけに経済安全保障への対応が求められております。

株式会社ネクス(本社:岩手県花巻市、代表取締役社長:大内 英史、以下、「ネクス」)が提供している製品は、コスト面などから海外 ODM (Original Design Manufacturing) を利用することが多いことと、企業向けの製品が多いためエンドユーザーがグローバル企業となることが多く、安全保障上のリスクがないかの点検が重要となります。

ネクスでは、5G、エッジ AI コンピュータを含む、現在販売中のすべての製品において、2019 年度米国防権限法第 889 条^{*1}による中国企業 5 社の通信・監視関連の機器、システム又はサービスを対象とする措置について、引き続き本事項に抵触することの無いよう、管理の強化をするとともに、40 年にわたる通信機器メーカーとしての経験と実績を活かし、海外 ODM においても変わらぬ日本品質への取り組みにより、信頼性の高い企業向けの製品の供給を行っております。

ネクスの取り組み



「経済安全保障」と「日本品質」に関する取り組み WEB サイト

https://www.ncxx.co.jp/corporate/quality_initiatives.html

^{*1} 米国防権限法は、米国防政策を定める法律で、国家安全保障に関わる重要な法律とされています。第 889 条は、米国防政府機関が特定の中国企業やその子会社から特定の技術を調達したり、その製品やサービスを使用している第三者と協業したりすることを禁止する条項です。

現在ネクスでは、主力商品であるエッジ AI コンピュータ「AIX-01NX」、USB 型 LTE/3G データ通信端末「UX302NC-R」、OBD テレマティクスデータ端末「GX700NC」に加え、今後普及が見込まれる 5G SA*² 対応 Portable 5G Modem「UNX-05G」では KDDI 株式会社、株式会社 N T T ドコモの相互接続性試験をクリアし、法人向けに販売を強化しております。さらに、現在の規格ではオーバースペックとされる 5G IoT 市場向けに追加された 5G 新規格の 5G RedCap*³ 対応 USB ドングルも開発を着手いたしました。

【Portable 5G Modem : UNX-05G】



【エッジ AI コンピュータ「AIX-01NX」】



【LTE 対応 USB ドングル: UX302NC-R】



【LTE 対応 OBD II データ通信端末「GX700NC」】



今後の動向につきましても、引き続き米国の動向に注視しながら、製造委託先の継続的な管理・監督とともに、信頼できる新規製造委託先の開拓を進め、国内メーカーとして市場のニーズに対応した製品群のさらなる拡充に取り組み、5G、エッジ AI 機器、モバイルコンピューティングや M2M/IoT 分野における事業ドメインの拡大を図ってまいります。

※2. コア設備や基地局なども含めて 5G 専用の技術と設備で構成した 5G サービスです

※3. 「Reduced Capability (能力削減)」の略である RedCap は、5G の能力を削ぎ落とした IoT 向けの新規格で、端末の小型化、省電力化、低廉化を実現する。

※4. その他記載されている製品名などは各社の商標または登録商標です。

【株式会社ネクス】

代表取締役社長 大内 英史

花巻本社：岩手県花巻市柵ノ目第2地割 32 番地 1

東京本社：東京都港区南青山 5-13-3 KDX 南青山ビル 3F

各種無線方式を適用した通信機器の開発、販売

上記にかかわるシステムソリューション提供及び保守サービス

ホームページ：<https://www.ncxx.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL：03-5766-9872

Mail：sales@ncxx.co.jp